

平成29年度 北山高等学校 学校評価アンケート結果概要

平成30年3月

1. アンケート対象・人数

生徒				保護者	教職員	
1年生	2年生	3年生	総計	139 (47%)	30 (100%)	
92	88	106	286 (97%)			
				288	277	28

2. アンケート実施時期

平成30年1月15日（月）～2月2日（金）

3. アンケート項目

①教育目標 ②教科目標 ③生徒指導 ④進路指導 ⑤部活動・PTA活動 の評価項目群に、生徒21項目、保護者20項目、教諭19項目をそれぞれ作成。（19項目は共通項目、1項目は生徒・保護者共通項目）

回答は「達成できた」「ほぼ達成できた」「あまり達成できていない」「達成できていない」の4段階で回答。

4. 統計処理の方法について

アンケートの配点を「達成できた→4点」「ほぼ達成できた→3点」「あまり達成できていない→2点」「達成できていない→1点」として数値化を行い、平均点を算出。

5. 評価結果の状況

(1) 全体的概要

○アンケート回答率は生徒97%(94%)、保護者47%(49%)、教職員100%(84%)である。

保護者の回収率が低い。保護者アンケート回収率の向上が課題である。*()内はH28年度

○3者アンケートの全項目の平均値は3.04(ほぼ達成できた以上)となっており、全体的には本校の教育活動に対する理解は得られている。生徒の達成感が2.72と、保護者3.22、教職員3.25と比較すると低くなっている。生徒の動向を注視しながら、次年度の教育活動の参考にしたい。

○3者共通に評価の高い項目は、「学習の適正評価」、「早朝講座・検定等の取組」、「年間授業計画に沿った計画的な授業」、「健全な生徒の育成」でバランス良く好評価を得ている。近年の大学進学率の向上や国公立大学への進路の意識の高まりにつながる良い傾向がうかがえる。

○3者共通に評価の低い項目は、「家庭学習の実践(生徒・保護者2者共通)」、「PTA活動の活性化」「部活動の活性化」「施設・設備の充実」となっている。家庭学習の定着については、各教科でねばり強く継続した指導を行っていく。PTA活動については、各種活動に参加、協力する保護者を増やすための工夫、改善を続ける。部活動の活性化については、特に女子の体育系部活動が少ないので外部指導者の協力を得ながら活性化を図りたい。施設・設備の充実については、健康、安全面の確保を第一に考えながら優先順位をつけて適切に対応していきたい。学寮の施設・設備については

県教育委員会の支援も受けながら安全対策等を中心に大幅に充実させる事ができた。

- いじめ防止アンケートの内容を改善し、生徒の実態把握に成果があった。日頃から生徒の動向に注意し安全、安心な学校運営を行いたい。
- 中高連携の取り組みを進める中で部活動が活性化した事例もあった。学校評価アンケートの結果も踏まえつつ他の部活動にも良い影響が出るように取り組みを工夫していきたい。